

氏名	市村 彰英	部署	社会福祉子ども学科	職名	教授
研究分野	家族臨床心理学, 非行臨床心理学				
学位	心理学士				
学歴	1982年日本大学文理学部心理学科卒業(1983年日本大学文学研究科博士前期課程中退)				
経歴	1983～2003年家庭裁判所調査官として勤務, 2003年埼玉県立大学講師, 2006年准教授, 2012年教授に就任。				
所属学会(役職)	日本家族研究家族療法学会, 日本犯罪心理学会, 日本心理臨床学会				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	少年保護手続の概要(処遇の流れ) ; 犯罪心理学事典 10. 司法制度・措置・福祉的措置	共著	丸善出版 ; P704-705 ISBN978-4-621-08955-2 C3511	日本犯罪心理学会編	2016.09.10
2	2節 非行の背景理解と防止に向けた取り組み ; 新・発達心理学ハンドブック ; V部発達の障害・臨床	共著	福村出版 ; P774-778 ISBN 978-4-571-23054-7C3511	田島信元	2016.07.01
3	広場には参加できない子育てに悩む母親へのサポート ; ファミリーカウンセラーの窓から 第187話	単著	日本加除出版 ; P81-85 住民行政の窓426 ISSN 1340-6612	尾中哲夫	2016.03.10
(2) 論文					
1	高齢者の夫婦関係, 夫婦問題	単著	金剛出版 日本家族療法研究34(1) ; P30-36 ISSN0910-6022	日本家族研究・家族療法学会	2017.04.30
2					
3					
(3) 学会発表					
1	該当なし				
2					
3					
(4) その他					
1	該当なし				
2					
3					
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
2					
3					
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	人間関係とコミュニケーション	前期	日常生活のコミュニケーションに関して講義と演習を行う。		
2	臨床心理学	後期	不適応症状・行動を理解するための基礎的な理論を学ぶ。		
3	司法福祉	後期	非行臨床, 家族臨床に關しての基礎理論を学ぶ。		
(2) 演習					
1	福祉カウンセリング演習	前期	夫婦や家族などのシステムを觀ながら面接をするための演習を行う。		

2	社会福祉専門演習Ⅰ,Ⅲ,Ⅳ	前期, 前期, 後期	8人の学生各々が自分のテーマを絞り, メンバーとディスカッションをする。	
3	保育相談支援	後期	保育に関する相談支援の演習を通し, 体験的学習を繰り返す。	
4	SW演習Ⅱ	前期	教員4人が十数人の学生たちに3回ずつ各教員の専門分野の演習を行う。	
5	SW実習指導Ⅲ,Ⅳ	前期, 後期	実習の事前学習, 事後学習を通して, 学びを深めていく。	
(3)実習				
1	SW実習Ⅱ	前期(夏季)	児童相談所で実習を受ける学生9人を担当し, 巡回を通して支援した。	
2				
3				
(4)論文指導				
1	卒業研究指導	通年	学生6人各々が興味関心を持ったテーマを掘り下げ論文を作成する。	
2	大学院修士論文指導	通年	大学院生3人がそれぞれのテーマで研究を進め, 論文を作成する。	
3				
(5)その他				
1	該当なし			
2				
3				
4. 社会貢献活動				
(1)講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	地域福祉推進員研修会	越谷社会福祉協議会	効果的なコミュニケーションにおけるアプローチ方法	2016.06.29
2	カウンセリング研究会	埼玉県カウンセリング研究会	子どもを虐待した父親のグループに思うこと	2016.07.30
3	地域福祉推進員研修会	川口市社会福祉協議会	社会的孤立の解消に向けて	2016.09.03
4	埼玉県訪問型子育て支援普及推進事業セミナー講師(1609に4回)	埼玉県少子対策部	家庭訪問型子育て支援に関する講義	2016.09に4回
5	保護者の会	東京家庭裁判所	試験観察中の子どもを持つ保護者のグループワーク	2016.09.27
6	学校保健地域研修会	和光市学校保健委員会	学齢期の子どもと家族関係の心理	2016.09.28
7	平成29年度埼玉県児童福祉司任用資格認定講習会講師	埼玉県少子対策部子ども安全課	家族支援に関する社会福祉技術演習	2016.10.01
8	埼玉県訪問看護研修	埼玉県看護協会	利用者を支える家族の特徴と心理	2016.10.12
9	小鹿野町保健課市民講座(170303)	小鹿野町	家庭訪問型子育て支援に関する講義	2017.03.03
(2)国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	埼玉県少子対策部子ども安全課	埼玉県児童虐待重大事例検証委員	6年	
2				
3				
(3)ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	埼玉新聞	埼玉県東松山市傷害致死事件に関するコメント	2016.09.15	

2			
3			
5. 学内運営(委員会委員)			
1	社会福祉子ども学科長		
2	ハラスメント委員		
3			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		